

としょかんだより

弥彦小学校
第8号

11月15日から29日まで図書委員会主催の「読書旬間」がありました。毎日、たくさんの子どもたちがいろいろな本との出会いを楽しみに図書館に来てくれました。



図書委員の子どもたちは、全校のみ

なさんからたくさん本をしっかりと

読んでもらえるようにと、しおりの

作成や「読書の木・心の花を咲かせようキャンペーン」の企画などを考え、準備をしてみなさんを迎えていました。期

間中は、カウンターでみなさんが行列になっていたほど大盛況でした。また、たくさん本を借りていくみなさんの姿を見て図書委員の子どもたちは、とても嬉しそうでした。

司書の私も、読んだ本の感想を笑顔で話してくれたみなさんの姿がとても印象に残り、嬉しく思いました。「本は心の栄養」の言葉の意味を実感した「読書旬間」でした。

「読書旬間」は終わりましたが、みなさんが、これからもたくさん、素敵な本と出会えることを願っています。



「読書旬間」中の本の貸し出し総数は703冊（主に図書館利用だった3年生から6年生）でした。

期間中人気だった本BEST 5

- 1位 らくだい魔女シリーズ
- 2位 黒魔女さんが通るシリーズ
- 3位 怪談レストランシリーズ
- 4位 魔法屋ポプルシリーズ
- 5位 学校の怪談シリーズ

隠れ人気だった本は、作家ロアルド・ダールのコレクション本でした。

ロアルド・ダールは、ジョニー・デップ主演映画、「チャーリーとチョコレート工場」のお話を作った作家と言えますわ

と思います。「あまくてやさしいお話」とは違って、奇抜な発想、ひきしまった文章、たくみな文章展開は、読み出したらやめられないおもしろさがあります。また、「あっと驚く結末」に子どもも大人も夢中にさせています。

これから、冬休みに入ります。ぜひ、この機会に読んでみてください。

